

第56号ふれあい神崎



令和5年(2023年)10月号
神崎のホームページ(「神崎学区」で検索)

発行 神崎学区社会福祉協議会(広島市中区)
編集責任者 松尾 俊明 082-231-9973

第3回ふれあいウォーキング

4月1日(日)、晴天の下、第3回ふれあいウォーキングが行われました。コースは河原町公園から広島城天守閣までの約1.5kmで、満開の桜の下、約40名の参加があり、途中、建設中のサッカースタジアムを見上げて大きさに驚きながら、ゆっくり、のんびり約1時間をかけてのウォーキングでした。帰りはオープンしたばかりのゲートパークで、思い思いに楽しんで帰られたようです。



第44回中区民スポーツ大会

6月4日(日)、中区民スポーツ大会が開かれ、神崎学区では伊藤代表をはじめ総勢8名のグランドゴルフチームが日頃の力を発揮して2年連続優勝されました。午前中の予選は、何とか4位での通過でしたが、決勝ラウンドでは圧倒的な強さを発揮しての優勝でした。また、ペタンクが3位という成績を収められました。10月の広島市スポーツリレーション大会で両チームの健闘を祈ります。



神崎小学校 校庭清掃

6月11日（日）、神崎小学校校庭の清掃を教職員、PTA、子ども会の親子、体協役員、消防団員、クラブの会員の皆さんが参加して行われました。学校内外の雑草を抜いたり、側溝内の溜まった砂の除去など蒸し暑い中大変でしたが、皆さん汗をふきながら頑張ってください、約1時間で終わることができました。

皆様の協力によりきれいになりました。ありがとうございました。



クリーン太田川

7月23日（日）、神崎学区のクリーン太田川清掃キャンペーンが開催されました。挨拶と注意事項の説明のあと、約200名の参加者が本川、天満川沿いの4コースに分かれ、清掃活動が実施されました。
暑い中、子どもたちも火ばさみや収集袋を持って町内の人たちと一緒に歩いて集めました。相変わらずタバコの吸い殻や飲んだ後の空き缶が沢山落ちていましたが、なかには袋に入らない大きなゴミもありました。暑い中、参加された皆様はご苦労様でした。学区全体が皆さんの家だと思い綺麗にしていきたいと思います。



神崎学区原爆死没者慰霊式

7月30日（日）、被爆者、その家族の皆様、来賓、学区団体役員、一般の皆様が参列して神崎学区原爆死没者慰霊式が執り行われました。神崎小学校からは児童2名が代表として参列し、他の児童の皆さんは、リモートで配信された慰霊式の様子を教室で見ながらの参加となりました。15日（土）には白鳩公園にて「舟入公園原爆慰霊式」も執り行われました。神崎学区でも戦争や被爆体験者の年齢が高齢化しており、その恐ろしさや悲惨さを少しずつでも後世に受け継ぎ伝えることが大事になってきています。



舟入公園原爆死没者慰霊式

防災センター講習会

9月2日（土）、安佐北区倉掛の広島市総合防災センターで各町から28名が参加して防災講習会が開かれました。講習会では地震体験、煙の中を進む体験、消火体験を実際に経験し、プロパンガスの爆発実験などを真剣に見て驚かれていました。参加者の方は是非ともこの経験を各町内で話していただき、災害や火事に遭遇したときには活かしていきましょう。



神崎学区地域運営委員会（神崎 LMO）認定書交付式

9月7日（木）、神崎学区地域運営委員会の認定書の交付式が執り行われました。1年前に市長から「地域コミュニティの活性化について」の説明を聴き、学区の団体長で検討、説明を重ね、中区で最初に認定されました。これにより今年度の「学区町民運動会」、「わいわい神崎」、「とんど祭り」に、また来年度から新たに行う行事にも補助金を充てることができますようになります。これからも神崎学区では、いろいろな行事を通して、皆さんに楽しんでいただきたいと思います。宜しくお願い致します。



中区长（左）から認定書を受けた西村会長

中区老人クラブ連合会 ペタンク大会

9月15日（金）、千田公園にて中区老人クラブ連合会主催のペタンク大会が開かれ神崎学区からは2チームが参加しました。思うように投げられた時には「よっしゃー！」と大きな声を上げ、意に反した方向に行った時は「ありゃあ」の声。神崎の2チームは決勝リーグへの進出はなりませんでしたが、全18チームは日頃の練習の成果を発揮して、わきあいあいと熱戦を繰り広げられました。



新しくなりました

使用禁止になっていた河原町公園の滑り台が新しくなりました。滑るところも2か所になり大勢で遊べるようになりました。右は舟入中町の電車道路にある案内表示板がきれいに作り変えられ、やっと案内図らしくなりました。

